

#### 参考・引用文献

- NPO 法人 Fine. (2020). 「不妊治療と仕事の両立ができず退職する従業員による経済損失を試算不妊退職の経済損失 1,345 億 3,363 万円」. [https://j-fine.jp/prs/prs/fineprs\\_kokkaibenkyokai200130.pdf](https://j-fine.jp/prs/prs/fineprs_kokkaibenkyokai200130.pdf) (2023. 04. 20)
- 厚生労働省. (2017). 平成 29 年度厚生労働省 不妊治療と仕事の両立に係る諸問題についての総合的調査研究事業. <https://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-11910000-Koyoukankyoukintoukyoku-Koyoukikaikintouka/0000197931.pdf> (2023. 4. 20)
- 経済産業省. (2018). 働く女性の健康推進に関する実態調査. [https://www.meti.go.jp/policy/mono\\_info\\_service/healthcare/downloadfiles/H29kenkoujumyou-report-houkokusho-josei.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/downloadfiles/H29kenkoujumyou-report-houkokusho-josei.pdf) (2023. 4. 20)
- 経済産業省. (2019). 健康経営における女性の健康の取り組みについて. [https://www.meti.go.jp/policy/mono\\_info\\_service/healthcare/downloadfiles/josei-kenkou.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/downloadfiles/josei-kenkou.pdf) (2023. 12. 15)
- 厚生労働省. (2021). 令和 3 年度雇用均等基本調査 企業調査 結果概要. <https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/71-r03/02.pdf> (2023. 12. 6)
- 厚生労働省. (2022). 不妊治療を受けながら働き続けられる職場づくりのためのマニュアル (事業主向け). <https://www.mhlw.go.jp/content/11909000/001073885.pdf> (2023. 4. 20)
- 厚生労働省. (2022). 令和 4 年(2022)人口動態統計月報年計 (概数) の概況 結果の概要. <https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/nengai22/dl/kekka.pdf> (2023. 12. 8)
- 厚生労働省. (2022). 令和 4 年版働く女性の実情 II 働く女性に関する対策の概況. <https://www.mhlw.go.jp/bunya/koyoukintou/josei-jitsujo/dl/22-02.pdf> (2023. 4. 20)
- 厚生労働省. (2023). 次世代育成支援対策推進法に基づくプラス認定状況 (令和 5 年 10 月末現在). <https://www.mhlw.go.jp/content/11909000/001157446.pdf> (2023. 12. 8)
- 国立社会保障・人口問題研究所. (2022). 2021 年社会保障・人口問題基本調査 <結婚

と出産に関する全国調査>第 16 回出生動向基本調査 結果の概要. <https://www.ipss.go.jp/ps-doukou/j/doukou16/JNFS16gaiyo.pdf> (2023. 4. 20)

- 田中満由美, 亀崎明子. (2018). 治療と仕事の両立におけるストレス: 就労女性が抱える不妊治療に対するストレスならびに支援に向けた今後の課題. 産業ストレス研究, 25(3), 315-323.
- 坪井陽子, 田中満由美, 中村康彦&蔵本武志. (2015). 就労女性の不妊治療における困難やストレスの内容と就労と治療の調整を困難にしている要因. 母性衛生, 56(2), 391-398.
- 東京商工リサーチ. (2020). 2020 年 3 月期決算 上場企業 1,792 社 「従業員平均年齢」調査. [https://www.tsr-net.co.jp/data/detail/1190091\\_1527.html](https://www.tsr-net.co.jp/data/detail/1190091_1527.html) (2023. 12. 6)
- 富田志織, 安藤敬子&清村紀子. (2020). 不妊治療を受けている女性がおかれている環境についての実態調査 ストレスや感情との関連. 看護科学研究, 18(1), 1-11.
- 内閣府男女共同参画局. (2017). 男女共同参画白書 平成 29 年 第 1 節 働く女性の活躍の現状と課題. [https://www.gender.go.jp/about\\_danjo/whitepaper/h29/zentai/html/honpen/b1\\_s00\\_01.html](https://www.gender.go.jp/about_danjo/whitepaper/h29/zentai/html/honpen/b1_s00_01.html) (2023. 4. 20)
- 中谷淳子. (2019). 治療と仕事の両立支援を考える 治療と仕事の両立を支援する産業保健師の立場から. 日本生殖看護学会誌, 6(1), 29-32.
- 新野由子, 岡井崇. (2008). 不妊治療を受ける患者に対する支援のあり方に関する研究 (第 1 報). 母性衛生, 49(1), 138-144.
- 日経 BP 総研 メディカル・ヘルスラボ. (2019). 女性が働き続けるには「女性に特化した健康支援」が欠かせない. <https://project.nikkeibp.co.jp/atcl21f/gdn/090500026/> (2023. 5. 20)
- 日本医療政策機構. (2018). 働く女性の健康増進調査 2018. <https://hgpi.org/wp-content/uploads/1b0a5e05061baa3441756a25b2a4786c.pdf> (2023. 5. 10)
- 林谷啓美, 鈴井江三子. (2012). 不妊治療中の就労女性が経験する職場の理解と困難に関する研究. 母性衛生, 52(4), 492-499.
- Mahlstedt PP. (1985). The psychological component of infertility. *Fertil Steril*, 43(3), 335-346.

- 松本亜樹子. (2021). 少子化時代における就労女性の不妊治療:当事者団体からみた不妊治療と仕事の両立. 産科と婦人科, 88(12), 1401-1406.
- 村上貴美子, 徳永美樹, 高尾ひろみ, 山田絵美, 園田敦子, 江隅直子, 今村奈摘, 安藤優織江, 蔵本武志, 久保島美佳&井上静. (2019). 不妊治療と仕事を両立する患者への支援のあり方:質問紙調査から見えた医療者側の役割. 日本受精着床学会雑誌, 36(1), 160-165.